



Ver3.4 リリースノート

NTTアドバンステクノロジー株式会社

本書ではWinActor Manager on Cloud Ver3.4で追加された機能について解説いたします。

各機能の具体的な使用方法については、オペレーションマニュアルも併せてご参照ください。

本書では、WinActor Manager on CloudをWMCと表記します。

ログインパスワードを忘れた場合に、いままでは管理者がパスワードリセットを行っていたため管理者の負担になっていましたが、ユーザアカウントにメールアドレスを設定しておけば各ユーザが仮パスワードを発行して初期化することができるようになりました。



ユーザ名

パスワード

ログイン

パスワードを忘れた方は[こちら](#)

パスワードリセット

パスワードリセットを行うユーザ名と、それに対応するユーザのメールアドレスを入力してください。

ユーザ名 英数字記号64文字以下

メールアドレス メールアドレス形式

送信

[ログイン画面に戻る](#)

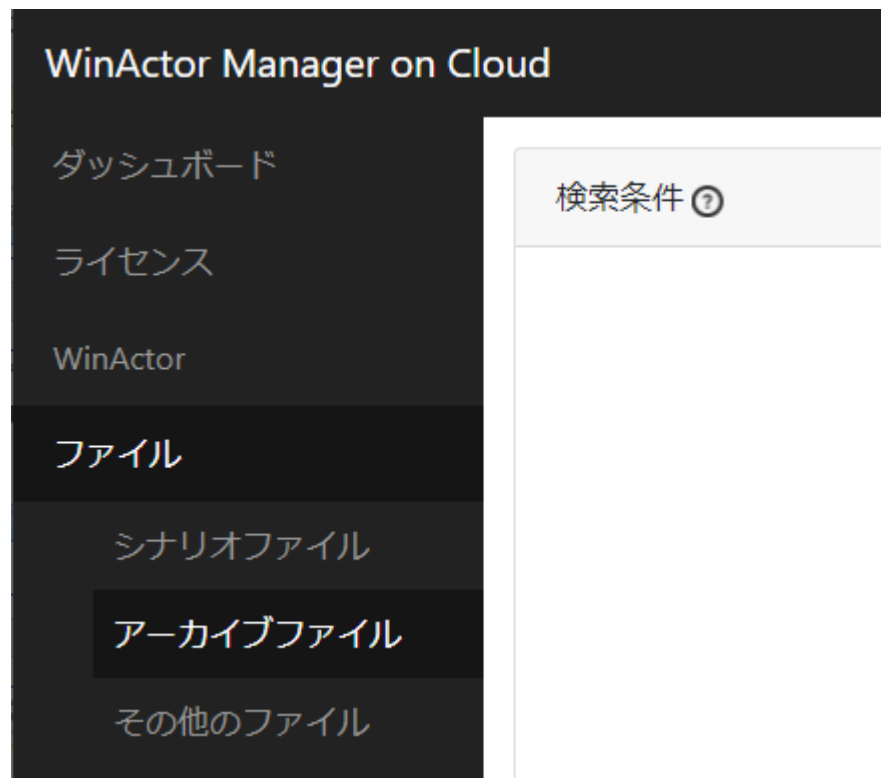
WMCにユーザアカウントが作成されており、かつメールアドレスが事前に設定されている必要があります。パスワードリセット時は対象のユーザ名とユーザに登録済みのメールアドレスを指定することで仮パスワードを発行します。仮パスワードの有効期限は発行後15分間です。

ヘッダ部分に管理者からのお知らせを表示できるようになりました。ヘッダのお知らせ部分にマウスを置くと全文を表示することができます。

2021/09/06 13:55:24 お知らせを表示します。お...		admin さん	パスワード変更	ログアウト
作成日時 :	2021/09/06 13:55:24			
本文 :	お知らせを表示します。			
お知らせの一部はヘッダ部分にも表示されます。				

1000文字以内の改行を含むお知らせ文を登録することができます。
お知らせ文にはHTMLタグを使用することはできません。なお、全文表示時にスクロールバーは表示されませんので、縦に長すぎる文章を登録すると全文を画面表示できないことがあります。

ファイル検索用に追加されたサブメニューにより、「シナリオファイル」「アーカイブファイル」にすぐにアクセスできるようになりました。



サブメニューの検索条件

シナリオファイル: ファイル名「.ums」(部分一致)

アーカイブファイル: ファイル名「_output.zip」(部分一致)

その他のファイル: ファイル名「-.ums -_output.zip」(AND/NOT検索)

実行したタスクが異常終了した場合にメール通知していましたが、今回のバージョンよりタスクが正常終了した場合でもメール通知で気付くことができるようになりました。

スケジュール登録画面：

終了後のメール送付

- ☐ 送信しない
- ☐ 終了時に送信する
- ☐ 正常終了時のみ送信する
- ☒ 異常終了時のみ送信する

タスク実行終了後のメール送付について、スケジュール登録時に送信タイミングを指定できます。
※既存のスケジュールは「異常終了時のみ送信する」が選択された状態となります。

タスク詳細画面：

アーカイブ シナリオ実行後に作業ディレクトリのアーカイブを作成しない

ログ シナリオ実行時のログを作業ディレクトリに出力しない

異常発生時 シナリオ実行時に異常が発生した場合、クリーンし、次のシナリオを実行する

終了後のメール送付 異常終了時のみ送信する (送信時刻：2021/09/06 01:45:29)

タスク画面では指定した条件と、メール送信時は送信時刻が表示されます。

ユーザ画面：

メール通知契機

- ☐ 承認通知
- ☐ タスク終了通知
- ☐ WinActor異常通知
- ☐ WinActorライセンス期限通知 (管理者権限必要)
- ☐ 通信量超過通知 (管理者権限必要)
- ☐ ストレージ使用量超過通知 (管理者権限必要)
- ☐ ライセンス数上限通知 (管理者権限必要)

「タスク異常通知」は「タスク終了通知」として使用されます。

ライセンス利用状況について、WMCが管理しているWinActorにFLライセンスを払い出している場合はWinActor画面で設定したWinActor名を表示することで、どのWinActorに対してライセンスを払い出しているかがわかりやすくなりました。
また、WinActor名での検索もできるようになりました。

ライセンス利用状況 〇 ▲

WinActor名 部分一致 512文字以下

PC名 部分一致 64文字以下

ユーザ名 部分一致 64文字以下

ライセンスグループ名 部分一致 64文字以下

🔍 🔄

ライセンス名	WinActor名	PC名	ユーザ名	ライセンスグループ名
フル機能版	WinActor1	DESKTOP1	user1	LG1
フル機能版	WinActor2	DESKTOP2	user2	LG1
フル機能版		DESKTOP3	user3	LG3

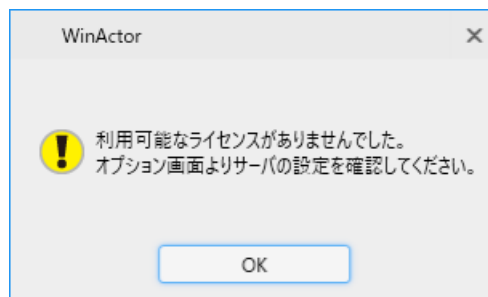
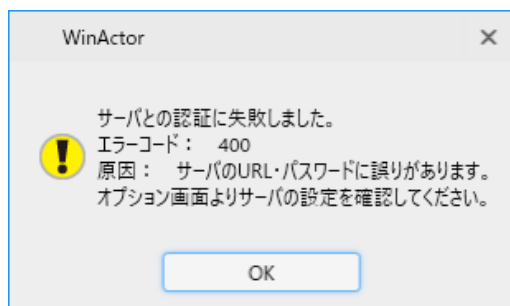
🔄

ページあたりの件数 10 3 件中 1 - 3 件 << < 1 > >>

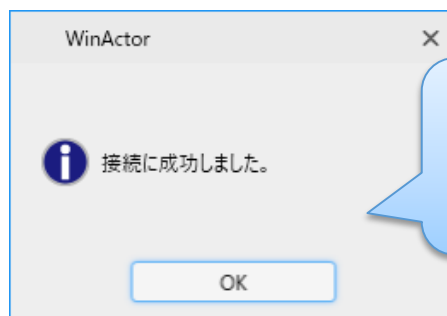
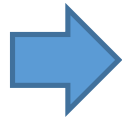
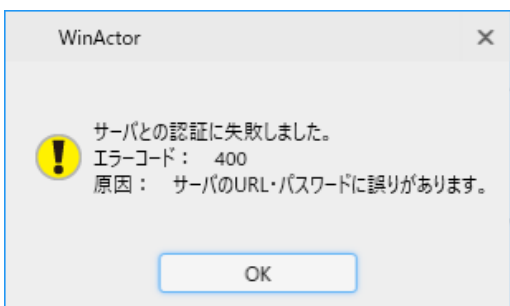
WinActorの設定で、管理サーバとライセンスサーバに同じWMCを指定してライセンスを取得している場合はWinActor名が表示されます。
管理サーバの設定を行わず、ライセンスの取得のみを行っている場合は表示されません。

FL版のWinActorにて、WinActor起動時またはライセンスサーバ設定での接続チェック時に、URL・パスワードが正しくても利用可能なライセンスが無い場合に「URL・パスワードに誤りがある」というメッセージを出力していましたが、表示するメッセージを見直しました。

起動時に表示するダイアログ例：



接続チェック時に表示するダイアログ例：



URL・パスワードは正しいため「接続に成功しました。」というメッセージを表示します。実際に接続する際にはライセンス不足で払い出されない可能性がありますのでライセンス払い出し状況は適宜チェックいただくようお願いいたします。

※WinActor Ver.6使用時に、1.ライセンスサーバURLを直接指定している、2.「管理サーバからの指示で動作する」がチェックなしである、の条件をどちらも満たしていると「エラーコード: 404」というメッセージが出る場合があります。サーバのURL・パスワードが正しい場合は利用可能なライセンスがあるか確認してください。

WinActor Ver.7.3.0からは設定内容をエクスポートすることができますが、エクスポートにより出力した設定ファイルをWMCに接続している他のWinActorに対して展開することができるようになりました。これにより複数のWinActorを同じ設定で動作させる際の運用稼働を削減できるようになりました。

機能タグ

	設定ファイル	再起動日時	状態
一括設定	WinActor設定ファイル.wa7conf 	指定なし	反映待ち

自動再起動 自動再起動予定なし

メモ

最終再起動時刻

次回再起動予定時刻

登録日時 2021/04/26 13:11:09

更新日時 2021/09/06 15:23:29

クリーン 再起動 停止 新規タスク割当再開 新規タスク割当停止

一括設定  

WinActorに対して個別に設定ファイルを指定することができます。

※本機能を使用するためにはWinActor Ver.7.3.0以降をご使用ください。

「初回接続時の一括設定ファイル」を指定しておくことで、WMCにWinActorを新規登録するだけで共通の設定で動作させることができ、設定のための稼働を削減することができるようになります。

初回接続時の一括設定ファイル ⓘ ▲

初回接続時の一括設定ファイル 指定なし



新規に接続したWinActorに対する設定ファイルを指定することができます。
WMCに接続済のWinActorに対して設定ファイルを指定したい場合は、各WinActorに対して設定を行ってください。

画面	主な改善内容
共通	各画面でIDを用いた検索を可能としました。
	検索結果の「1ページあたりの表示件数」は、設定変更すると、他の検索画面や再ログイン後もその値を使用するようにしました。
	CSV出力にかかる時間を高速化しました。
	CSVの先頭要素が「=」「-」「+」「@」「'」で始まる場合にExcelでCSVファイルを開くと正しく表示されない、または関数等が実行され意図しない結果が引き起こされる可能性があるため先頭に「'」を付与して出力するようにしました。
	イベントログメッセージを一部修正しました。 ・「新規タスクの割り当て」「新規タスクの割当て」の表記揺れがありました たが、いずれも「新規タスクの割当」としました ・ WinActorに関わるログについてWinActorIDを表示するようにしました
	以下の条件に合致したスケジュールがリトライタスク生成に失敗し、異常終了したタスクが中断中のまま、タスクを処理していたWinActorが起動途中のままとなる問題がありましたので修正しました。 ・ 実行指定を条件指定とし、終了年月を設定したスケジュール ・ リトライ設定がある場合（＝リトライ回数に1以上を指定） ・ 最後（＝最終回）の実行タイミングでタスクが異常終了した

画面	主な改善内容
ライセンス画面	FLライセンスが有効期限間近、もしくは有効期限切れの場合に送信するメールはWMCに接続しているFL版WinActorごと送信していましたが、ライセンス画面に表示されているライセンス種別（フル機能版/実行版/管理実行版）の単位でメール通知するように変更しました。 ※NL版WinActorのライセンスに関しては変更ありません。
	利用ライセンス数で表示しているグラフについて範囲を変更すると値が変化することがありましたが、グラフの算出方法を見直しました。
WinActor画面	WinActor画面に表示されているWinActorを削除するためには事前に「タスク割当」を「停止」しておく必要がありましたが、「割当可能」な状態でも削除できるようになりました。
	エクスポートにより出力されるCSVファイルにWinActor一括設定機能の情報を追加しました。※フォーマットの変更がありますので本CSVファイルを他のツールの入力としている場合はご注意ください。
	WinActor利用状況のCSVファイルに集計時点の「PC名」「ユーザ名」を追加しました。※フォーマットの変更がありますので本CSVファイルを他のツールの入力としている場合はご注意ください。

画面	主な改善内容
ファイル画面	ファイル削除時に参照情報取得権限がなければ削除ボタンを表示しないように修正しました。
スケジュール画面	エクスポートにより出力されるCSVファイルにタスク終了時のメール通知の情報が追加されました。 ※フォーマットの変更がありますので本CSVファイルを他のツールの入力としている場合はご注意ください。
タスク画面	エクスポートにより出力されるCSVファイルにタスク終了時のメール通知、および送信時刻の情報が追加されました。 ※フォーマットの変更がありますので本CSVファイルを他のツールの入力としている場合はご注意ください。
イベント画面	リトライタスクの生成情報をイベントログに表示するようにしました。 オペレーションマニュアルの付録としてイベントログ一覧を用意しました。
WinActor検索画面	検索するWinActorの件数を100件から150件に変更しました。
一括削除画面 (シナリオ画面、スケジュール画面)	シナリオ画面、スケジュール画面から実施する一括削除について、検索する要素の件数を100件から150件に変更しました。
設定画面	ライセンスグループ名を64文字で指定した場合にWinActorが起動状態にならない問題を修正しました。

本バージョンではロール設定に変更はありません。



WinActor[®] Manager on Cloud

WinActor Manager on Cloud Ver3.4 リリースノート

NTTアドバンステクノロジー株式会社

Copyright © 2021 NTT Advanced Technology Corp. All Rights Reserved.

本書は著作権法上の保護を受けています。本書の一部あるいは全部を無断で複写、複製することは禁じられています。
本マニュアルの内容は予告なく変更される場合があります。

WMC-R-2021-1018
